

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-1子育てサポートの充実

1

事業名	ファミリー・サポート・センター事業《地域子ども・子育て支援事業》 (こども政策課)	指標	春日部市ファミリー・サポート・センターの会員数				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	1,054人				進 捗 率	98.9%
		目標値 (R1年度)	1,330人					
		実績値 (R1年度)	1,315人					
内容	ファミリー・サポート・センター事業は、急な用事などにより子どもの世話ができない場合に、一時的に子どもの預かりや送迎を行うことで、子育て中の保護者の負担軽減を図るものです。 本市では、「春日部市ファミリー・サポート・センター」と「春日部市緊急サポート・センター」事業を実施しており、今後も継続的にこれらの事業における一定の質を確保するため、会員数の増加や、研修会・交流会の内容を充実させる取組を進めます。							
	5年間の事業進捗状況	会員数を増やすため、広報紙やチラシの配架、活動の様子などを撮影したPR動画を作成し、市公式ホームページに掲載するなど、各種情報発信媒体を通じて、市民へ広く事業の周知を行いました。平成27年度の会員数は、1,115人でしたが、令和元年度は1,315人まで増やすことが出来ました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
実績値		1,115人	1,188人	1,229人	1,273人	1,315人		
無料券数		8枚	11枚	13枚	21枚	6枚		

2	事業名	放課後児童健全育成事業 《地域子ども・子育て支援事業》 (保育課)	指標	入室割合（入室者数/入室申込者数）				事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	98.6%				進 捗 率	98.8%
			目標値（R1年度）	100.0%					
			実績値（R1年度）	98.8%					
	内 容	放課後児童健全育成事業は、保護者の就労などにより昼間保育が困難な家庭の小学校就学児童を対象に指導員が保護者に代わって、適切な遊びおよび生活の場を与えて児童の健全育成を図るものです。 近年、入室児童が右肩上がりとなっています。今後も入室申込みの状況により、様々な方向から待機児童ゼロを目指した取り組みを考えています。							
5年間の事業進捗状況	入室児童が多いクラブにおいては、学校の余裕教室を暫定使用することや支援員を増員するなど保育の体制を整えたうえで、定員の弾力的運用により通常の定員を上回る児童を受け入れており、待機児童の解消に努めてきました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	97.6%	99.6%	99.6%	99.0%	98.8%			

3	事業名	子育て支援活動団体への支援 (こども政策課)	指標	地域子育て支援協議会への加入団体件数				事業の傾向	現状維持	
			初期値 (H25年度)	41団体				進 捗 率	97.7%	
			目標値 (R1年度)	44団体					評 価	A
			実績値 (R1年度)	43団体						
	内 容	子育て支援活動団体への支援は、市内で子育て支援活動を行う団体やサークルなどで組織される「地域子育て支援協議会」において、サークル間のネットワーク化や、加入団体における情報の集約化などの取組を行っています。 今後も引き続き、加入団体の増加を図り、地域社会における子育て支援環境の醸成を図ります。								
5年間の事業進捗状況	地域子育て支援協議会は、令和元年度で設立から10年を迎え、加入団体数は43団体になりました。 協議会独自の子育て支援活動である「かすかべM・A・C子育てホットひろば」の開催や、市民福祉まつり・ふれあい広場への参加、市民活動センターが管理しているホームページでの情報発信など、協議会及び活動団体の紹介や加入促進活動を積極的に行いました。									
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
	実績値	41団体	41団体	41団体	43団体	43団体				

4	事業名	春日部市子育て支援審議会（こども政策課）	指標	—					事業の傾向	現状維持	
			初期値（H25年度）	—					進 捗 率	—	
			目標値（R1年度）	—							
			実績値（R1年度）	—						評 価	—
	内 容	春日部市子育て支援審議会は、主に、「児童の福祉に関する事項」や「子ども・子育て支援に関する事項」について調査審議するもので、委員12人以内で構成される附属機関です。 今後も、「春日部市子ども・子育て支援事業計画」の進行管理や、放課後児童健全育成事業における設備運営基準の向上における意見聴取など、市の子育て支援の取組全般について意見を求めています。									
		5年間の事業進捗状況	審議会では、春日部市子ども・子育て支援事業計画の各種施策を円滑に推進するため、年度ごとに進捗状況を把握するとともに、平成29年度には中間年の見直しについて調査・審議を行いました。また、令和元年度には、第2期春日部市子ども・子育て支援事業計画の策定について審議し、答申を行いました。								
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度				
	実績値		—	—	—	—	—				

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-1子育てサポートの充実

5

事業名	地域子育て支援拠点事業 《地域子ども・子育て支援事業》 (こども政策課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—				進捗率 評価	— —
		目標値 (R1年度)	—					
		実績値 (R1年度)	—					
内容	地域子育て支援拠点事業は、子育て中の親の孤立感や不安感に対応するため、公共施設や保育園などの地域の身近な場所で、子育てに関する相談や子育て中の親子の交流などを通じて、子育てを支援する事業です。 今後も、既存の地域子育て支援拠点が連携しながら、子育て世帯のニーズを把握し、事業の質の向上を図ります。							
	5年間の事業進捗状況							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
実績値		—	—	—	—	—	—	
利用者数		30,875人	31,690人	31,078人	35,814人	29,835人		

5

事業名	地域子育て支援拠点事業 《地域子ども・子育て支援事業》 (保育課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—					
		目標値 (R1年度)	—				進捗率	—
		実績値 (R1年度)	—				評価	—
	内容	地域子育て支援拠点事業は、子育て中の親の孤立感や不安感に対応するため、公共施設や保育園などの地域の身近な場所で、子育てに関する相談や子育て中の親子の交流などを通じて、子育てを支援する事業です。 今後も、既存の地域子育て支援拠点が連携しながら、子育て世帯のニーズを把握し、事業の質の向上を図ります。						
5年間の事業進捗状況	子育てに対する不安により孤立感を抱かないよう、地域子育て支援拠点において子育て中の親子の交流や子育てに関する相談に対応するとともに、平成30年4月に開設された子育て世代包括支援センターにつなぐなどの対応を図りました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—		
	利用者数	40,122人	39,429人	39,682人	42,907人	33,592人		

6

事業名	利用者支援事業 (こども相談課)	指標	設置箇所数			事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	0 か所				
		目標値 (R1年度)	1 か所			進 捗 率	100.0%
		実績値 (R1年度)	1 か所			評 価	A
内容	利用者支援事業は、子ども・子育て支援新制度において新たに位置付けられた事業です。市民が教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業を円滑に利用することができるよう、利用希望者からの相談に応じて必要な情報提供やアドバイスをを行うとともに、関係機関との連絡調整や情報集約を行うものです。						
5年間の事業進捗状況	平成30年度に子育て世代包括支援センターを開設したことに伴い、助産師・保健師が、妊娠出産及び子育てに関する相談や情報提供を行い、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行いました。また、主な医療機関にポスター、チラシ、名刺を配付し周知に努めました。出産や転入に伴う児童手当やこども医療費、保育所、予防接種に関する相談等を、ワンストップで対応する体制を整えました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	0 か所	0 か所	0 か所	1 か所	1 か所	

7

7	事業名	家庭児童相談 (こども相談課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—					
			実績値 (R1年度)	—					
	内容	家庭児童相談は、子どもの生活習慣、学校生活の問題、子どもの発育などの悩みを持つ保護者などに対する相談に応じることで、相談者に寄り添いながら、問題解決に向けた支援を行うものです。 今後も、引き続き相談しやすい環境づくりを進め、保護者などの精神的な負担や心理的な不安の軽減を図ります。							
5年間の事業進捗状況	子どもの生活習慣、学校生活の問題、子どもの発育などの悩みを持つ保護者等の相談に応じ、問題解決に向けた支援を行いました。また、平成28年1月からエンゼル・ドームで毎月第3日曜日に休日家庭児童相談を開始するなど、気軽に相談できる機会を増やし、保護者からの悩みや不安の軽減を図ることが出来ました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	—	—	—	—	—			
	相談延件数	736件	1,762件	1,714件	1,745件	2,054件			

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-1子育てサポートの充実

8	事業名	ブックスタート事業 (こども政策課)	指標	ブックスタート利用率（利用者数/該当者数）			事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	98.4%			進 捗 率	89.2%
			目標値（R1年度）	100.0%				
			実績値（R1年度）	89.2%			評 価	A
			内 容	ブックスタート事業は、10か月児健康診査に訪れた乳児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせを通じて、「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動で、絵本を介して、親子が心をふれあう時間を持つきっかけを届けるものです。 今後も、引き続き絵本の配布とブックスタートボランティアによる絵本の読み聞かせなどの取組を進めます。				
5年間の事業進捗状況	少子化の進展により、対象乳児数（10か月児）が減少していることで、ブックスタート事業の利用者数も減少しています。利用率は、平均88.8%と横ばいで推移しており、一定数の乳児とその保護者には、絵本の配付とブックスタートボランティアによる絵本の読み聞かせが出来ていない状況です。 利用者には、絵本の配付と同時に、子育て支援に関するチラシも併せて配付し、本市の子育て情報を広く周知しました。							
		平成27年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	88.6%		89.6%	90.1%	86.5%	89.2%	
	利用者数	1,526人		1,512人	1,428人	1,176人	1,102人	

9

事業名	子育てガイドブック・子育て支援マップ (こども政策課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
		目標値 (R1年度)	—					
		実績値 (R1年度)	—				評 価	—
内 容	子育てガイドブック・子育て支援マップは、子育てに関する情報を集約し、子育て家庭などへの情報提供を行うものです。 今後も、掲載内容を必要に応じて適宜見直し、内容の充実を図ります。							
5年間の事業進捗状況	「かすかべみんなの子育て支援マップ」については、平成27年度に40,000部、令和元年度に20,000部を作成し、配布しました。 子育てガイドブック「めばえ」については、保護者の方々のニーズを踏まえ、平成30年度から、妊娠届を提出し母子健康手帳を受け取る際に、子育て世代包括支援センターで配付出来るよう発行部数を2,500冊に増刷しました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—		
	マップ	40,000部	—	—	—	20,000部		
	めばえ	400冊	400冊	400冊	2,500冊	2,500冊		

10	事業名	子育て情報メールの配信 (こども政策課)	指標	子育て情報メールの配信件数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	362件				進 捗 率	169.5%
			目標値 (R1年度)	400件					
			実績値 (R1年度)	678件				評 価	A
	内 容	子育て情報メールの配信は、子育てに関する各種情報について、スマートフォンや携帯電話などへメール配信することにより、定期的に子育て情報の提供を行うものです。 今後も、引き続き制度の周知を図り、積極的にかつ効果的な情報発信を図ります。							
		平成27年度の子育て情報メールの配信件数は413件でしたが、令和元年度は678件まで増やすことが出来ました。 児童センターや地域子育て支援拠点施設、保育所の事業やイベント案内など、子育てに役立つ情報を効果的に配信しました。							
5年間の事業進捗状況		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	413件	534件	821件	774件	678件			

11

事業名	乳幼児子育て相談 (保育課)	指標	実施箇所数			事業の傾向	拡充
		初期値 (H25年度)	11か所			進捗率	100.0%
		目標値 (R1年度)	10か所				
		実績値 (R1年度)	10か所			評価	A
	内容	乳幼児子育て相談は、子育てで悩んでいる人に対し、育児経験豊富な保育所の保育士が相談に応じ、必要な情報の提供および助言などの電話相談を行うものです。					
5年間の事業進捗状況	継続して、子育てで悩んでいる人に対し、電話相談を行いました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	10か所	10か所	10か所	10か所	10か所	
	相談件数	42件	40件	5件	7件	26件	

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-1子育てサポートの充実

12

事業名	ハーモニー相談 (市民参加推進課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
		目標値 (R1年度)	—					
		実績値 (R1年度)	—					
	評 価	—						
内 容	ハーモニー相談は、子育て中の人に限らず、女性からの相談全般を受けているほか、ボランティアによる相談など、多岐にわたる相談窓口を開設し、精神的な育児不安の軽減を図るものです。 今後も、相談業務を利用していただき、更なる育児不安の軽減を図ります。							
	平成30年度より指定管理者による運営委託をし開館日が増えた結果、相談を受ける機会も増やすことができました。昨今のDV問題が多様化・深刻化している中で、相談件数は平成27年度の514人から令和元年度の706人へ130%以上増加しました。増えているニーズに対し相談体制の充実を図り対応できました。							
5年間の事業進捗状況								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—	—	
	相談件数	514人	421人	486人	668人	706人		

13

事業名	民生委員・児童委員、主任児童委員との連携 (生活支援課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
		初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
		目標値 (R1年度)	—					
		実績値 (R1年度)	—				評 価	—
	内容	民生委員・児童委員、主任児童委員との連携は、家庭・地域における子どもの養育に関連する種々の問題に対し、各関係機関と問題の発見・解決に努めるものです。 今後も、現在月1回行われている会議の定例開催を継続していくことにより、引き続き事務局と委員の相互理解と連絡調整に努めます。						
5年間の事業進捗状況	会議の定期開催やその他事業への協力などにより、行政と民生委員及び関係機関の相互理解と連絡調整を図り、地域住民への福祉の増進・浸透に努めました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—	—	
	開催数	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	月1回	

14	事業名	子どもに関する相談 (生活支援課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—					—
			実績値 (R1年度)	—				評 価	—
	内 容	子どもに関する相談は、地位ぐるみの子育てを支援していくため、民生委員・児童委員、主任児童委員による子どもに関する相談を実施するものです。 現在は身近な相談役として随時相談に応じており、今後も継続して実施します。							
		民生委員・児童委員、主任児童委員が、地域の訪問活動や子育てサロンで、身近な相談役として子育ての不安などの相談に乗り、状況に応じて、行政の担当部署や関連機関につなぐなどの活動を行いました。							
5年間の事業進捗状況			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	—	—	—	—	—	—		

15	事業名	教育相談事業 (指導課)	指標	—				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	—				進 捗 率	—
			目標値 (R1年度)	—					
			実績値 (R1年度)	—				評 価	—
	内 容	教育相談事業は、教育相談センターなどにおいて、子どもに関する悩みや学校生活に関する不安など、必要に応じて相談を行うものです。 併せて、市内の全中・義務教育学校において「さわやか相談室」を設置しており、今後も引き続き、相談者に寄り添った相談業務を遂行します。							
		5年間の事業進捗状況							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
実 績 値		—	—	—	—	—			

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-2教育・保育事業の充実

16	事業名	質の高い教育・保育の提供 《子ども・子育て支援給付》 (保育課)	指標	幼稚園数/保育所(園)数				事業の傾向	現状維持
			初期値 (H25年度)	21か所/29か所				進捗率 評価	114.3% A
			目標値 (R1年度)	21か所/35か所					
			実績値 (R1年度)	21か所/40か所					
	内容	質の高い教育・保育の提供は、保護者の選択に基づき、多様な施設または事業者から教育・保育を受けられるよう、保護者の就労状況やその変化だけでなく、子どもの教育・保育施設の利用状況などに配慮しつつ、柔軟に子どもを受け入れる教育・保育の提供を行うものです。 今後も、質の高い教育・保育を提供できる体制づくりに努めます。							
5年間の事業進捗状況	育児休業における在園児(上の子)の継続入所期間を、1歳に到達した年度末から、2歳に到達した年度末までに延長したことにより、保護者のニーズに即した受入れ体制を整えることができました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	21か所/30か所	21か所/30か所	21か所/30か所	21か所/35か所	21か所/40か所			
	定員総数	8,717人	8,717人	8,717人	8,818人	9,512人			

17	事業名	延長保育事業《地域子ども・子育て支援事業》 （保育課）	指標	実施箇所数			事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	29か所			進捗率	128.6%
			目標値（R1年度）	35か所				
			実績値（R1年度）	45か所			評価	A
	内容	延長保育事業は、保護者の就労などにより、11時間を超えて児童の保育をするものです。 今後も、必要な方が利用できるよう、拡充に努めるとともに、12時間の保育時間を確保します。						
		5年間の事業進捗状況						
	延長保育を必要とする世帯の児童に対して保育の提供ができました。							
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	31か所	32か所	32か所	38か所	45か所		
	利用者数	20,114人	27,398人	27,045人	28,749人	35,684人		

18	事業名	一時預かり事業《地域子ども・子育て支援事業》 （保育課）	指標	実施箇所数（幼稚園）/実施箇所数（保育所）			事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	21か所/11か所			進捗率	42.9%
			目標値（R1年度）	21か所/10か所				
			実績値（R1年度）	9か所/10か所			評価	B
	内容	一時預かり事業は、保護者が仕事、疾病、冠婚葬祭、育児疲れなどの理由により、家庭において保育することが一時的に困難になった幼児を、主として昼間に保育所その他の場所において一時的な預かりを行うものです。 今後も引き続き事業を実施し、必要な方が利用できるよう、制度のPRに努めます。						
		5年間の事業進捗状況						
		家庭において保育が一時的に困難となった世帯に対し、必要な支援を行うことができました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
	実績値	2か所/10か所	2か所/10か所	2か所/10か所	3か所/10か所	9か所/10か所		
	利用人数	5,880人	6,849人	6,359人	12,090人	14,986人		

19

事業名	病児・病後児保育事業 《地域子ども・子育て支援事業》（保育課）	指標	実施箇所数				事業の傾向	現状維持
		初期値（H25年度）	1か所				進捗率	100.0%
		目標値（R1年度）	1か所					
		実績値（R1年度）	1か所					
		評価					A	
内容	病児・病後児保育事業は、発熱などの急な病気となった子ども（病児）や病気回復期の子ども（病後児）が、教育・保育施設に通えなかったり、保護者による保育が出来ない場合に、病院・診療所・保育所（園）などに敷設された専用スペースなどにおいて一時的に保育を行うものです。 今後も同様に実施するとともに、事業の利用促進に努めます。							
	5年間の事業進捗状況							
		病気回復期において集団保育が困難な子どもを一時的にお預かりすることで、保護者支援を行うことができました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度		
実績値		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所		
利用人数		12人	3人	7人	2人	1人		

1. 基本目標 1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-2教育・保育事業の充実

20	事業名	地域子育て支援センター事業《地域子ども・子育て支援事業》（保育課）	指標	利用者数	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	26,512人	進捗率	76.2%
			目標値（R1年度）	30,000人		
			実績値（R1年度）	22,845人	評価	B
	内容	ママパパ学級では妊娠期から授乳期の食事について、離乳食教室では離乳食の進め方について、10か月児健康診査では該当月齢の離乳食と今後の進め方について講義を行いました。これにより、ライフステージにあわせた食に関する正しい情報を提供し、食に対して関心を持つきっかけを作り、適切な食習慣を実践できるよう支援しました。				
5年間の事業進捗状況	子育てに対する不安により孤立感を抱かないよう、地域子育て支援拠点において子育て中の親子の交流や子育てに関する相談に対応するとともに、平成30年4月に開設された子育て世代包括支援センターにつなぐなどの対応を図りました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	25,460人	24,979人	26,558人	28,452人	22,845人
	相談件数	438件	281件	279件	247件	207件

21	事業名	第三者評価制度の導入（保育課）	指標	—	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	—	進捗率	—
			目標値（R1年度）	—		
			実績値（R1年度）	—	評価	—
	内容	第三者評価制度は、保育所（園）の運営における問題点を把握し、保育サービスの向上を図るものです。今後も、制度の導入に向けた検討を進め、実施に努めます。				
5年間の事業進捗状況	保育施設に対する立入検査などにおいて、適宜保育所（園）に対し導入について依頼してきました。また、公立保育所では、令和元年度において第三者評価を実施しました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	—	—	—	—	—

22	事業名	幼稚園・保育所（園）と小学校との連携を図る事業（保育課）	指標	幼稚園実施箇所数/保育所（園）実施箇所数	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	21か所/25か所	進捗率	96.3%
			目標値（R1年度）	21か所/27か所		
			実績値（R1年度）	21か所/26か所	評価	A
	内容	幼稚園・保育所（園）と小学校との連携を図る事業は、入学先の小学校の先生と情報交換、話し合いを行うとともに、次年度就学予定の児童と1年生の交流などを実施し、小学校と連携した幼児教育・保育の充実を図るものです。（小学校訪問・幼稚園活動・保育所（園）との交流、情報交換・連絡会・面談など）今後も、幼保小連絡会を実施し、幼稚園・保育所（園）から小学校へのスムーズな連携に努めます。				
5年間の事業進捗状況	入学先の小学校と情報や意見交換等の連携が図られていました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	21か所/25か所	21か所/27か所	21か所/25か所	21か所/26か所	21か所/26か所

23	事業名	幼稚園など行事への参加（保育課）	指標	—	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	—	進捗率	—
			目標値（R1年度）	—		
			実績値（R1年度）	—	評価	—
	内容	私立幼稚園において、高齢者との交流会や開放デーなど、幼稚園などの行事への一般参加や、教育講演会などの開催を進めるものです。今後も、引き続き事業を実施し、地域の方や各年代の方々との交流を深めていくよう努めます。				
5年間の事業進捗状況	幼稚園などの行事への一般参加等について、進めることができました。					
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	実績値	—	—	—	—	—

1. 基本目標1 多様なニーズに応じた幼児期の教育・保育の環境整備
基本1-3ワーク・ライフ・バランスの推進

24	事業名	ワーク・ライフ・バランス啓発事業 (市民参加推進課)			指標	掲示回数	事業の傾向	現状維持
	内容				初期値 (H25年度)	2回		
					目標値 (R1年度)	5回	進捗率	60.0%
					実績値 (R1年度)	3回	評価	B
		ワーク・ライフ・バランス啓発事業は、仕事と生活のバランスを個人のワークライフステージに応じて実現することができるよう、ワーク・ライフ・バランスの考え方を男女共同参画の視点から普及・啓発をするものです。 今後も、国や県などで作成したワーク・ライフ・バランスの普及・啓発ポスターを掲示し、積極的に啓発活動を行います。						
5年間の事業進捗状況	ワーク・ライフ・バランスの普及・啓発ポスターを恒常的に掲示し、継続的に啓発活動を行いました。							
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	3回	4回	4回	5回	3回		

25	事業名	育児休業制度・再雇用制度などの啓発（商工振興課）	指標	—	事業の傾向	現状維持
			初期値（H25年度）	—		
			目標値（R1年度）	—	進捗率	—
			実績値（R1年度）	—	評価	—
	内容	育児休業制度・再雇用制度などの啓発は、企業における子育てに対する理解と協力を得るため、育児休業制度の定着、再雇用制度の導入、また各種制度の利用しやすい環境づくりを目指し、広報・啓発活動を行うものです。 また、その他、関係機関で開催する各種講座のリーフレットを窓口にて配布するものです。 今後も、国・県などからの啓発資料を窓口において配付するとともに、県などの関係機関との共催で実施する労政関係のセミナーにおいて、ワーク・ライフ・バランスに関する講義を実施します。				
5年間の事業進捗状況	広報やホームページにおいて、様々な育児休業制度のお知らせをしたり、国や県からの育児休業制度・再雇用制度などの啓発に関するリーフレットや関係機関が実施するセミナーのチラシを配架しました。また、地域連携就労支援事業においてワーク・ライフ・バランスをテーマにしたセミナーを実施しました。					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	—	—	—	—	

26	事業名	ハローワーク求人情報や内職求人情報の提供 (商工振興課)		指標	内職求人事業所数	事業の傾向	現状維持
				初期値 (H25年度)	10か所		
				目標値 (R1年度)	20か所	進捗率	55.0%
				実績値 (R1年度)	11か所	評価	B
	内容	ハローワーク求人情報や内職求人情報の提供は、掲載事業所数の増加を図り、積極的な求人情報の提供を進めるものです。 今後も、広報かすかべや市公式ホームページに求人事業所の募集記事を掲載するなど、内職求人情報の充実を図ります。					
5年間の事業進捗状況	月に2回ハローワークより送付される求人情報及び内職求人情報の提供については、気軽に閲覧できるよう窓口に配架しました。また内職求人情報については求人事業所の募集記事と併せてホームページに掲載しました。						
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	実績値	18か所	14か所	14か所	12か所	11か所	

27

事業名	男女の協力による子育ての推進 (市民参加推進課)	指標	固定的な性別役割分担に同感しない人の割合				事業の傾向	現状維持	
		初期値 (H25年度)	47.0%				進捗率	102.2%	
		目標値 (R1年度)	50%以上					評価	A
		実績値 (R1年度)	51.1%						
	内容	男女の協力による子育ての推進は、家庭における男女共同参画を促進するために、家庭、地域、職場において、育児や介護などの家庭の責任を男女がともに担うよう啓発活動に努めるとともに、ジェンダー（社会的、文化的な性差）による差別をなくす働きかけや情報提供を、あらゆる機会を通して図るものです。 今後も、より積極的に啓発活動を行い、固定的な役割分担意識を改善します。							
5年間の事業進捗状況	男女共同参画推進をテーマにした情報誌「ハーモニー」を継続的に発行し、固定的な役割分担意識を改善するため、積極的な啓発活動を行いました。固定的な性別役割分担に同感しない人の割合は、平成25年度の47.0%から令和元年度の51.1%へと、4ポイント以上の改善が見られました。								
		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度			
	実績値	—	—	—	—	—	—		
	情報誌	87,000部	87,000部	87,000部	87,000部	86,000部			